

## 第3学年 算数科学習指導略案

- 1、単元            あまりのあるわり算
- 2、単元目標・乗法九九を1回適用する除法で、あまりのある場合の計算の仕方がわかる。
  - ・除数、商、あまり、被除数の関係を理解し、除法の計算の確かめができる。
- 3、指導計画（8時間）
  - 第1～4時    あまりのあるわり算（4/4 本時）
  - 第5時        答えのたしかめ
  - 第6時        あまりを考えるもんだい
  - 第7～8時    学習のまとめ
- 4、学習活動
  - (1) 本時の目標
    - ・「あまり」は「わる数」より小さくなることを理解している。
    - ・学習の見通しを立て、問題を解く。
  - (2) 展開

学習活動	支援と留意事項
(準備;算数帳・筆記用具) <b>1 わり算のわる数とあまりの関係を考える。</b> ○わる数が3のときのわる数とあまりの関係を調べる。 $3 \div 3 = 1$ $4 \div 3 = 1$ あまり1 $5 \div 3 = 1$ あまり2 …… * ノートに計算してから答えを出す。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前時までのわり算の学習をもとに計算させる。あまりのあるわり算では、あまりを出すときの計算に注意させる。</li> <li>・わり算を進める過程、わる数とあまりの関係に着目することを知らせる。</li> <li>* みんなでスタディに「あまりのあるわり算」を設定。</li> <li>* 『先生をよぼう』がでたときは必ずよぶことを伝える。</li> </ul>
○あまりはどんな数になっているかを調べる。 <b>2 わる数とあまりの関係をまとめる。</b> ○多くの場合の結果をもとに、わる数とあまりの関係をまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わる数が3のときの結果の検証から、わる数が3のときは、あまりは2までであることに気づかせる。</li> <li>・「あまりはわる数より小さい」という関係になっていることをまとめる。</li> </ul>
<b>3 練習問題をする。</b> ○あまりのあるわり算のけいさんをする。 * ひとりでスタディにチャレンジする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・わり算の答えを求めるとき、何の段の九九をつかえばよいかをおさえる。</li> <li>・「あまりはわる数より小さい」という関係をおさえ、答えであまりを出すとき、気をつけさせる。</li> </ul>